

山名・山域	乳頭山・三浦半島
山行目的	低山山行
山行期間	2016年12月3日
参加者	5名

## ルート、コースタイム

神武寺駅（8：50）→東逗子（9：35）→馬頭観音（10：32）乳頭山（11：10）昼食（11：50）  
→中尾根から森戸川ベンチ（13：55）→川久保→新逗子（14：45）

山行記録（記録性を重視し、天候、コースの状況・特徴、注意点、必要になった用具など）

朝の天気は雲の中に晴れ間という状況でやや肌寒い、が晴天となる。

予定通り8時50分に出発、車道を横浜寄りに5分ほど戻る。逗子中学校前の道に入り、特養老人ホーム前から登山道に入る。15分ほどでお寺に着く。ここにトイレあり。東逗子駅でHさんと合流して、沼間小学校前から登山道に入る。いきなりツルツル滑りぐちゃぐちゃの山道を歩く。薄暗い登山道で足もとに注意しながら歩く。馬頭観音を過ぎると明るくなり足もとも良い。田浦港が見渡せるようになるとやがて乳頭山に到着です。

ここから畠山往復の計画だったが中止して、陽だまりのなかゆっくり昼食とした。中尾根は明るい日差しや木漏れ日のなか、小さなアップダウンの連続で気持ちが良い。右側の斜面は紅葉に日が当たり綺麗です。やがて尾根の木々の間からアンテナのお皿が見えるようになり、中沢と南沢が合流する森戸川ベンチに到着です。小休止の後森戸川沿いに歩いて、川久保から新逗子に向かった。

忘年会は、Mtさん、Msさん、Saさん達も参加して頂き楽しい時間を過ごしました。

万紫味：046-871-1588 新逗子北口

## 反省と教訓

- ・畠山に行くなら時間がタイトで、もう少しゆとりのある計画が望ましかった。
- ・トイレは登山道のなかには無い。